

# 「埼玉版」ヒートアイランド対策PART1



## 現状及び問題点

### ➤ 猛暑日が増加

\* 猛暑日：日最高気温35℃以上の日

年間日数（熊谷） 3.4日（昭和36～40年の平均）

↓  
24.0日（平成23～27年の平均）

### ➤ 毎年3,000人程度が熱中症で救急搬送

うち約50%が65歳以上。命を落とす人も。

### ➤ 暑さに不慣れな外国人旅行者が増加

2019年ラグビーW杯、  
2020年東京オリンピック・パラリンピック

### ➤ ヒートアイランド現象の原因

- ① 農地の宅地化や道路舗装の進展
- ② 都市への建築物の集積
- ③ 自動車や空調室外機からの排熱

## 取組

### 都市部の徹底した緑化 ➡ “Green”

- 校庭・園庭の芝生化
- 大規模駐車場（500㎡以上）の緑化
- 県庁舎駐車場の芝生化

### 涼しく過ごせる推進モデル ➡ “Cool”

- トップレベルの対策を講じた新築住宅街を提案
- 既存建築物（特別養護老人ホーム）の二重窓化
- 熊谷スポーツ文化公園への並木・ミスト等の整備

# “Green” 徹底した緑化の推進



平成20～27年度まで

## みどりの再生の取組

【実績】 7,720ha

【目標】 失われた6,500haを  
8年間で再生

## 身近なみどりの創出

校庭・園庭  
芝生化

456か所  
124,130㎡

駐車場緑化

8か所  
2,943㎡

彩の国みどりの基金による取組

平成28年度の主な取組

## 人工被覆面の緑化を推進

①校庭・園庭芝生化への支援拡充

1,000㎡以上の校庭芝生化補助を強化

- 平成28年度目標  
⇒合計**25,000㎡**を芝生化



②大規模駐車場(500㎡以上)緑化補助を新設

➢ 平成28年度目標 ⇒ **7,500㎡**を緑化

※民間の自主的な取組と合わせて **30,000㎡**を緑化



③県庁外来B駐車場を芝生化

⇒**71台分 890㎡**を整備

県の  
率先実行

**緑化補助事業 本日から募集開始!**

問い合わせ先 県みどり自然課 TEL048-830-3149

# “Cool” 涼しく過ごせる推進モデル



涼しい住まい方の提案

## 新築住宅街への支援

風の流れに配慮した住戸配置や遮熱性の道路など街区での取組に着目

①トップレベルのヒートアイランド対策を講じた住宅街を「**埼玉県モデル**」として認証

予定認証数 1街区



## 既存建築物への支援

窓を断熱化することで冷房効率を向上させ人工排熱を削減

②エアコンの利用機会が多い特別養護老人ホームに対し「**窓だけリフォーム**」への補助

熱の侵入の7割は窓から  
予定施設数 4か所



## 県の率先実行

暑さが厳しい熊谷で、涼しさを実感できるおもてなし  
→ ヒートアイランド対策の見本市へ

③2019年ラグビーワールドカップ会場の熊谷スポーツ文化公園への**並木の整備**(2か所 計300m)

寄附による県民参加で記念植樹  
**ミスト整備・遮熱性舗装**



徹底した緑化と対策技術で涼しい埼玉の可能性を追求